

三田市長
田村 克也 様

特定非営利活動法人
兵庫県腎友会
会長 松菱 理恵子

謹啓 貴職におかれましては、三田市民の健康と福祉にご尽力を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。また弊会活動に対し深いご理解、ご協力をいただき重ねて御礼申し上げます。

私たち兵庫県腎友会は、兵庫県内の腎不全患者を中心とした組織として、腎臓病患者や家族、そして医療関係者のご協力を得て、半世紀を迎えています。

おかげさまで更生医療制度や重度障害者医療費助成制度により、安心して安全な治療をうけてきています。また長年の市町要望懇談において様々な支援をいただき本当に感謝申し上げます。私たちにできることは、これ以上、透析患者を増やさないように、自らの体験を語り広く県民、市民の皆様に寄与することだと CKD 活動を展開しております。いまや、生活習慣病である糖尿病や高血圧病が全国 2000 万人といわれています。各市に厚生労働省からの「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や「重症化ハイリスク者対策」の取り組みを推奨されていますが微力ながらお手伝いが出来ればとおもっております。

ただ、課題としましては透析患者の平均年齢が 70 歳を越え、通院、要介護、合併症、災害に関する項目については、要望懇談したく存じます。

つきましては関係部局並びに関係機関での十分な審議、ご検討を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和 8 年度予算にかかる要望

1. 安心して治療生活をつづけるために

- ① 県と一緒に継続をお願いしている「重度障害者医療助成事業」は人工透析患者の生死にかかわる施策ですので、今年も継続をお願いいたします。
- ② 患者の高齢化と要介護の増加で、透析施設関連の入所施設は増えておりますが、最新の情報があれば、ご提示願います。

2. 腎疾患総合対策の充実をめざして

- ① 生活習慣病といわれる腎臓病や糖尿病にならないために、兵庫県が主催となって開催している「兵庫慢性腎臓病シンポジウム」は毎年、県下で実施していますので、ご協力をお願いいたします。また、各市町で取り組んでおられる「健康講座」などの予防啓発がありましたら、腎友会から体験談を派遣させて頂きますので、合わせてお願い致します。
- ② 厚生労働省からの「糖尿病性腎症重症化プログラム」の取り組みおよび進捗状況を教えてください。

3. 災害に備えて

- ① 災害に関しては、充分対策をされていることとおもいますが、透析患者にとっては、水、電気の確保が最重要課題ですので、地域内の道路、上下水道、電力などのインフラの点検、設備の対策を強化してください。
- ② 厚生労働省が示す「災害時の人工透析供給体制の確保」に基づき、対策をお聞かせください。

4. 感染症対策の取り組みについて

- ① コロナ感染が長引き、どこも対策は講じておられることとは思いますが、これからの感染症の動向やワクチンに関する情報を教えてください。